



ENJOY ROTARY!



ロータリーを楽しもう!

会長 高橋良士 幹事 佐々木喆彦 クラブ奉仕 佐藤 衛 職業奉仕 忠鉢 徹 社会奉仕 斎藤 昭 国際奉仕 塚原初男 青少年奉仕 加藤 賢

出席報告:会員 88名 出席 59名 出席率 65.79% 前回出席率 65.79% 修正出席数 71名 確定出席率 85.53%

会長報告

高橋良士君

本日は志藤パストガバナーが、村上ガバナーの代理として公式訪問におみえになりました。

御存知のように村上ガバナーは昨年秋より体調をくずされ入院治療を受けておられましたが、本年1月中旬、小康をえて退院され、現在、御自宅で御静養中との事で御座います。

昨年12月末の庄内分区会長幹事会で、村上ガバナーは退院後、庄内分区だけはどうしても御自分で公式訪問されたいと強く希望しておられるとの分区代理の報告が御座いましたが、誠に残念ながら村上ガバナーの公式訪問は実現しえませんでした。一日も早く村上ガバナーの御快癒をお祈りするばかりで御座います。

志藤パストガバナーには暦の上では立春とはいうものの、未だ寒気の厳しいところ、又、福島県

という隣の県であるにもかかわらず、大変時間距離の遠い会津若松よりおこし頂き厚く御礼申し上げますとともに心より歓迎を申し上げる次第で御座います。

後程、志藤パストガバナーのスピーチを拝聴いたしまして例会終了後、引き続きクラブ協議会を行いますので、各委員長の皆様方どうぞよろしく御願い申し上げます。

幹事報告

佐々木 喆彦 君

◎ 来信・通知

① 2/7 分区代理会議・顧問・諮問委員会
決議事項の連絡

1月27~28日開催 ガバナー事務局

② 2/7 ロータリーの友2月号

「ここが見どころ」到着

ENJOY LIFE

ワルシャワと谷間の灯し火

御橋 義諦 君

ロータリー ワルシャワに戻る

50年ぶりの復活

ロータリーの友2月号のこの記事は、毎回人生の指針を与えてくれる紙面と思って読んでいた「ロータリーの友」のカルチャーショックの真骨頂を見せつけられた思いがした。と同時に、目を見張る東欧の激動が間違いなく平和への確かな歩みを示していると実感した。「たかがロータリー、されどロータリー」である。

平和の実感と言えば、45年前のことを鮮やかに思い出す。昭和20年8月21日、江田島から復員する列車の石炭車の上、この先、世の中がどうなるのか、どうして生きていくことになるのやら、故郷に帰る喜びもまだ淡いものだった時、暮れなずむ遠くの谷間と見える所にポツンと明かり。アッ民家の灯し火、…平和とはこれだ、…痛いほどの実感だった。

モスクワRCのチャーターナイトは、何時の日になるだろう。

エンジョイライフ

③ 2/7 '90ロータリー年次大会参加案内パ
ンフレット 近畿日本ツーリスト

④ 2/9 草の根の国際交流シンポジウムへの
参加お願い 5名参加依頼
2月19日まで 鶴岡市企画調製課

⑤ 2/9 世界社会奉仕プロジェクト交換
地域別一覧表 R I 日本支局

⑥ 2/10 会報到着 東京RC

⑦ 2/10 地域社会と国際化フォーラム
寒河江RC 寒河江文化センター
2月24日 12:00~17:00

⑧ 2/10 創立20周年記念式典 郡山RC
郡山ビューホテル
3月11日(日) 12:30
登録料 ¥10,000 3/25まで申込

◎ 例会変更

余目RC 2/21(水)青年会議所と合同例会
のため

場 所 余目センチュリープラザ和心
点 鐘 18:00 登録料 ¥3,000

酒田中央RC 2/23(金)梅見の会のため

場 所 相馬屋
点 鐘 19:00 登録料 ¥6,000

◇ その他

酒田に新しいRCが誕生します。酒田スワンRC
です。ご案内いたしますので、来週事務局から
申し込み書を配布しますので、それによってお申
し込みをいただきたいと思ひます。

◎ ガバナー紹介

高橋良士君

本日、公式訪問されました志藤パストガバナー
を御紹介申し上げます。

志藤パストガバナーは昭和3年のお生まれで、
所属クラブは会津若松RCであります。

御職業は有限会社新会津印刷所代表取締役、そ
の他関連会社の代表取締役及び役員を兼務され、
又、業界の役員として御活躍中であります。

ロータリー歴は1969年、会津若松ロータリーク
ラブに入会され、1983年と同クラブ会長に就任さ
れました。

地区委員といたしましては、同年、253地区国
際奉仕委員会地区組み合わせ小委員を担当されてお
ります。

1987~1988年には、253地区ガバナーに就任さ
れまして、当クラブ吉野会長の年度に公式訪問に
おみえになっております。

現在、地区諮問委員、地区ロータリー財団委員
長として御活躍中であります。

志藤パストガバナーは異例の今回で2度目の公
式訪問となりましたが、そのお人柄は大変温厚篤
実で、じっくりと人の言う事に耳をかたむけられ
る、しかもロータリーに並々ならぬ悟勢を内に秘
めた大変説得力のある方で御座います。

本日のクラブ協議会では、当クラブの有りのま
まの姿と活動状況をみていただき、御助言、御指
導を賜わりたいと存じます。

ガバナー 一 講 話

国際ロータリー第253地区 志藤和夫 パストガバナー

只今高橋会長さんから身にあまご紹介を戴き
ました会津若松RC所属の志藤和夫でございます。
御クラブは今から3年前になりますか、吉野会長

さん板垣幹事さんの時にガバナーとして公式訪問
させて戴きました。吉野会長さんの年度には素晴
らしい奉仕活動の実践をなされたことに対しまし



て厚くお礼申し上げる次第です。吉野会長さん本
当に有難うございました。

また、昨年は市川会長
さん、若生幹事さんのも
とで輝かしい30周年記念
式典を挙行され私も参加

させて戴きました。本当にお目出度いかぎりです。

市川会長、三井実行委員長さんともども大変な
ご奉仕を戴いたことに厚くお礼申し上げます。

昨晩はまた、石黒パストガバナー、私が最も尊敬
している方ではありますが、お寒い中お出掛けいた
だき高橋会長、佐々木幹事、佐藤エレクトの皆さん
と一緒に夕食をして戴き本当に有難うございま
した。

本来ですと昨年の12月初めに村上ガバナーが公
式訪問の予定になっていたのですが、先ほど会長
さんからのお話のように、9月に村上先生が体調
をくずされ酒田市内の病院に入院ということにな
り、山形におきまして指名委員会を開き、石黒パ
ストガバナーに色々主治医にあっていただき、今
後の村上先生の容態等お話を承ったわけでありま
すが、公式訪問は無理なのではないかということ
になったので、村上先生からアクティングガバナー
を立ててほしいという要請があり、九里茂三パ
ストガバナーをアクティングガバナーとして地区指
名委員会で決定を致しまして、10月にR I会長に
その要請を貰ったわけですが、その結果10月半ば
にR I会長の方から九里パストガバナーに対して
アクティングガバナーとして要請がありまして、
以後、本来ですと九里先生が御クラブにお邪魔し
て残りのクラブは全部アクティングガバナーが公
式訪問するという事に決まっていますのですが、
何せ急であったことと九里先生が非常にお忙しい
と言うことの為に、まだ53クラブも公式訪問が残っ

ているという関係でどうしてもお手伝いせざるを
えないということで、私と直前の吉田さんと松永
先生とで手分けをしながらお手伝いをしたわけ
です。庄内分区だけはどうしても村上先生の手でやっ
て頂きたいし、村上先生もやりたいというご意向
であったものですから一番最後に残したわけでは
ありますが、やはり昨年の12月22日に退院されたわけ
ではありますが、自宅療養をやらないと具合が悪い
という状態でありますので、急拠九里先生と私と
で庄内分区を二人でお回りするという事になって
、本日アクティングガバナーのアクティングと
いうことでお邪魔したわけでした。

皆さんのクラブに対して地区として本当にご迷
惑をおかけし、特に会長さん、幹事さんには、何
か会長になりますと私もそうでありましたが、公
式訪問が終わらないと何か残っているようなとい
うことがありますので、そういう意味からしまし
ても、本当に何時になるかわからない状態、こん
なに遅くなってから公式訪問にお邪魔するという
ことに対しまして深く皆さん方にお詫びを申し上
げたいと思います。

私は村上カバナーの代理でありますので、村上
ガバナーが今年度目標とされていることにつきま
してお話をすることになると思いますので
宜しく願います。

また今年度は御クラブでは非常に怖い新穂先生
がいらっしゃいますが、地区の国際青少年交換小
委員長としてご奉仕いただいております。加藤さ
んにライラの委員会の委員として、今年度また御
クラブがライラのホストクラブとして計画されて
大変な奉仕をいただくわけですが、敬意を表する
次第であります。又、石黒パストガバナーには顧
問審議委員として私どもに色々ご指導を賜って
おります。石黒先生は今日の例会にはちょっと出
掛けないからというお話で御座いましたけれども、

本当にお元気な姿に接しまして安心してお体に気をつけてたまには例会に出させていただくようお願いしてございます。

今年度高橋会長さんはこの計画書に載っておりますけれども素晴らしいことをおっしゃっております。素晴らしいロータリーとの出会いによって自己を研鑽する。この格言をクラブのターゲットに本年度はロータリーライフを会員各位とエンジョイしたいのだ。そのテーマというのは「よきものにふれ自分を知る」というすばらしいことをおっしゃっております。本当に高橋会長さんは昨夜から今日午前中お会いしていろいろ御クラブのことにつきましてお話いただきましたが、非常に物静かではありますが、内に秘めた闘志といえますか、また、誠実でもいらっしゃる。この会長の挨拶文を読みまして非常にロータリーに造詣の深い方だな、すばらしい方だなと思っております。又、佐々木幹事さんは私のところに何時も毎月1ヶ月分づつお送り頂いておりますが、和光公論というものをお書きになっておられます。

昨夜も申し上げたのですが、すばらしいことを書いておられるので私も会社が毎月1日に社員全体の朝礼をやるわけですが、先生の文章を引用させていただいたり、あるいはこういう方がいらっしゃるよということで先生をご紹介申し上げたりして常日頃非常に尊敬している方であります。お人柄につきましては申し上げるまでもなく、非常に情熱家でおられて計画性にも富んでおられるすばらしい方でいらっしゃいます。後でクラブアッセンブリにおきましてもすばらしい腕前を發揮して頂けるのではないかと思います。

さて、ロータリーというのは奉仕をする方々の集まりなのでロータリーというのはクラブで奉仕するよりも奉仕する方々の集まりなのだということがよく言われますが、ロータリーの精神

というものは一体わが国の昔にはなかったのだろうかということ振り返ってみますと、先達て本をよんでいましたら鳥取県に河原町という小さな町があるわけですが、ここは昔から伝わっていることが一つあるわけですね、これは元日に老若男女をとわずその家のお父さんが起きてもよいというまで起きてはならないのだというような非常に面白い習慣があるのですね、これはお父さんが元日の3時頃に起きて若水を汲み、それでお湯を沸かしてお茶をたてこれを神様、仏様に上げて、そして家の中を掃除して、それから奥さんなり子供さんなり、おじいちゃん、おばあちゃんなりを起こすという習慣があるわけなのです。

その理由は、歳神様というのは女性なんだからこういう習慣があるのだという、その部落の考え方であります。これをよく紐解いて見ますと、やはり愛の気持ちではないかと思われるわけです。

普段はお父さんよりもお母さんが早く起きて家の掃除をし、食事を作って、そして一家の生活をしているわけです。せめて元日くらいは親父が真先に立ってやろうという家族に対する思いやり、これが鳥取県の河原町の一つの習慣になっていると思うのです。

今、皆さんもご存じのように、或いは又、中国の孔子の弟子が先生である孔子のお話を聞いていて、ある時先生のお話は非常に難しくてわからない、要するに人間と言うのはどういうふうにして生きていったらいいのだろうか、ということ孔子に問いましたところ、孔子は一字でそれを答えている。それは「恕」だよというようなことを言っておられます。これはやはり思いやりですね、あるいはまた天台宗を開祖された伝道法師と言われますあの最澄が、一隅を照らすはこれ国宝なり、ということを書いておられますが、これを突き詰めて行きますと、やはり愛であり、思いやりであ

るということなのですね、でありますから、ロータリーというのは思いやり、愛なのだ、だからその愛の出発点は家族だと思うのですね、自分の妻を愛し、自分の子供を愛し、自分の親を尊敬し、そこからいわゆるロータリー精神と言うものが出発するような気がしてならないわけです。それで私どもは御クラブもそうであります、創立されて30年うちのクラブも38年目に入ります。けれどもチャーターメンバーがお一人だけいらっしゃいますが、70代、60代という方がどんどん出て参ります。これにつきましてもロータリアンはですね、いわゆる紀元前のローマの哲学者であるセネカが言っておりますように、年齢と言うのは暦の上で計るものではないのだ、年齢は自分で作るものなのだ、男は感じたまま、女を見たままという言葉を言っておりますが、男はああ俺はおれは歳とったなあと思えば老人だと言うようなことをいっております。

人間は感動、ロマン、創造、この三つを失わなければその人は何時までも若いられるんだ、ということを書いてあります。

どうぞ、御クラブも年配の方がいらっしゃいますけれども、おれは何時までも若いんだというようなことで、ますます若い方をご指導頂き、そしてご奉仕を頂きたいものだとなとこんな風に思うわけであります。

一昨年公式訪問にお邪魔した時、私どういう話を皆さんにしたかわすれましたが、私は学校をでましてから直ぐ税務署に勤務したことがあるわけですけれども、税務署に入りましたのはちょうど税金が申告納税に切り替わった直後だったんです、その為混乱した時代だったんです。

ある時、「強清水」坂下税務署の管轄になっていましたが、3月に納税の切符を各家庭に送るわけですが、送られてから1週間意義申立て

の期間があり、私は、強清水今は河東町に入っておりますが、そこの農業所得の担当でありまして、強清水の農家の方が朝3時起きをしてお母さんがお握りを持って坂下まで歩いて異議申し立てにこられたわけですが、お話をきいてみましたら、必要経費というのが旦那さんが病気で倒れ働くことが出来ないため人を雇って農作業をやって頂いた、その必要経費が認められていないため高い税金がいったわけです。署長にこういうわけで異議を申し立てに来られたので修正をしてやりたいがと申し出たところ、それは駄目だ、修正をしてやらざらざらきりがないという話で、私は署長に休暇願いを出し二日間休みまして、その家に実態調査に参りましたところ間違いなく病気で寝ておられ、2年も前から病気でふせておられると言うことでありました。

役所を休んで2日間その実態をつかんでさん3日間に役所について課長と署長にお話をしたところ、やはりそれは駄目だということでしたので、当時課税台帳というのは鉛筆書であったので消しゴムで消して、必要経費をプラスして税金を掛からないようにして、切符を再発行やったのです。やったまではよかったのですが、それから10日ばかり経ってから署長に呼ばれて先達ての件はどうしたという、実は署長に申し上げたけれどもだめだということだったが、実態は間違いないうので私の一存で直しました。非課税の切符を再発行しました。と言ったところ大変叱られまして、それから半月ばかり経ったら青森県の八戸税務署へ転勤の辞令があつた時は仙台の財務局と言っておりますが、財務局長名で辞令が参りましたが、私は署長にこんな辞令は受け取るわけにはいかないと申し上げたんですが、とにかく辞令なので八戸へ行けということでしたもんだして、結局はその辞令を書留速達で財務局長あてに送り返しま

して、その日で税務署を辞めたわけです。

その後その非課税になった家庭のお母さん、子供さん、今は孫さんも出来ておりますけれども、いまだにその方とお付き合いをしております。お父さんは亡くなられましたけれども、お母さんはまだ健在でおられます。お孫さんも一生懸命仕事をやっておられます。

私のやったことは、今でも間違いではなかったものと確信をもって私は生き抜いているのでありますが、皆さんもそんなことにぶつかったことも有るのではないかと思います、どうぞその時には思いやり、愛の心を捧げてやって貰いたいものだと思います。

以上で村上先生の代理ということでつまらないお話を申し上げまして、こんなことで責めに代えさせていただきたいと思います。

ご静聴有難うございました。

委員会報告

国際青少年交換委員会

荒井宏明君

恒例となっています在鶴留学生、研修生との懇親の夕べ、昨年は2月28日グランド・エルサンで開催されましたが、今回は3月3日(土)午後6時から鶴岡、鶴岡西、鶴岡東の3クラブ合同主催で実施の予定です。内容はつめている最中ですので、次の例会の際案内の文書を出させていただきますので、積極的にご参加をお願い致します。

スマイル

志藤和夫 パストガバナー
石黒慶之助 パストガバナー
佐藤英介 庄内分区幹事

竹内分区代理が九里パストガバナーと遊佐RCの公式訪問のため、私が代理として参りました。どうぞよろしく願います。

山下政和君 東京国際マラソン私共のダイエーの中山選手が優勝しましたのでスマイルします

大川孝君 第一ホテルの大川です。今日の職場訪問例会にお越しを戴きありがとうございます。

富田利信君 庄内地方でテレビ放送が始まって今月で丁度30年になります。昭和35年2月27日に高館山から放送されてから30年と言うことです。これを記念して民謡の県大会を実施しまして22日の午後8時から放送されます。

是非御覧下さい。

奥野洋一君 ちょっと古い話になりますが、2月1日にNTTの庄内通信機器営業支店というのが鶴岡に出来まして、庄内一円酒田を含めましてエリアとする店ですが、ご披露致します。

ビジター

佐藤英介君(酒田RC)
石黒慶一君(鶴岡西RC)

米山寄附金額 ￥10,331

27日(火)プログラム予定

新入会員スピーチ

大館 健君